

AED N@VI 利用規約 サポーター

(目的)

1. AED N@VI (以下、「本システム」という) は、規約に同意しメールアドレスを登録したボランティア (以下「サポーター」という。) が収集した、全国に設置されている A E D に関する情報を集約し、提供するアプリケーションです。市民の皆さんの協力の下で、精度が高く、頻回に更新される AED の設置情報を広く共有することを通じ、緊急時の AED の利用促進、AED の社会的な認知向上を持って、院外心停止症例の救命率向上を目的としています。

(運用管理等)

2. 本システムは、日本 AED 財団 (以下、「財団」という) が管理者として運用管理します。

(本システム上でサポーターが使える機能)

3. 本システムは、サポーターから AED 設置情報を集約するためのプラットフォームです。サポーターは、端末の持つ位置情報を活用し、現在地周辺の地図上へ新規の AED 設置情報を登録することができます。
4. サポーターは、登録実績に応じて自身以外が登録申請した新規 AED 設置情報の削除要請、変更申請を承認することができるようになります。承認権限を得たサポーターをゴールドサポーターと呼びます。申請された A E D 設置情報はこの承認を経て、正式な AED 設置情報として一般へ公開されます。
5. AED 設置情報を登録する際に、AED の設置管理者へアクセスする際の活用を想定し、本システムの目的及びサポーターの身分を記載した証明書を表示する機能を持ちます。
6. サポーターには、AED の申請状況や、サポーターによって承認された AED の数に応じて、ポイントが付与されます。ポイントは、財団が開催する啓発イベントの際に表彰対象の選考に利用する他、サポーターがゲーミフィケーション機能に活用することが可能です。

AED N@VI 利用規約 サポーター

(ご利用にあたっての留意事項)

7. AED の設置情報を登録する際には、周囲の状況に注意し、安全に設置情報の申請を行ってください。
8. サポーターによる本システムの利用はサポーター自身の責任で行うこと、本システムの利用にあたり、適用法令、規則、本規約に規定される指示に違反しないことに同意するものとします。さらに、サポーターは本システムの利用に関連して、法律に違反するような行動をしないことに同意します。また、意図的に不正確、誤解を招くような、又は不適切な設置情報の登録を行わないことに同意するものとします。
9. サポーターが本規約を遵守しない場合、財団はその単独の裁量において、いつでも、かつ、予告なしに、サポーターの本システムへのアクセス及び本システムの利用を、停止又は終了することができます。また、サポーターが所属する組織が AED N@VI の団体サポーターとして登録されている場合は、サポーターが所属する組織も同様の権限を有します。

(位置情報の取得)

10. 本システムは、利用者の位置情報を取得しますが、取得した位置情報は蓄積されません。

(利用環境)

11. 本システムは、すべての利用環境に対して完全な動作を保証するものではありません。利用者の環境や利用する機器によって、一部又は全部の機能が利用できない場合もあります。

(1) 本システムのご利用にあたって推奨するスマートフォン用オペレーティングシステム(以下「OS」という。)は、Android4.4 以上、iOS9.0 以上です。

(2) その他の OS でも正常に動作するものがあります。

(免責事項)

12. 本システムにおける AED の設置情報は、主としてボランティアによって

AED N@VI 利用規約 サポーター

収集された情報であり、掲載している情報が正しいとは限りません。また、掲載された AED が使用できることを保証するものでもありません。これらの情報等を利用して生じた利用者又は第三者の損害に対して、財団は一切の責任を負いません。

13. サポーターが意図的に不正確な情報を登録したことが原因で発生した紛争に関しては、財団として責任を負いかねます。その場合は、サポーターへ問い合わせる場合があります。
14. 本サービスにおいて収集された AED の設置情報は、AED を用いた救命活動の普及のため、他のプラットフォームでの公開や研究を目的として、データとして第三者に開示・提供される場合があります。

(利用規約の同意等)

15. 本システムの利用登録をもって、サポーターが本規約に同意したものとみなします。なお、本規約は必要に応じて改訂されることがあります。本規約が改訂された場合は、改訂後の内容が直ちに適用されます。

(問い合わせの制限)

16. 提供した情報についての問い合わせは、問い合わせ先を記載している場合を除き、受け付けません。

(費用)

17. 利用登録及び利用に必要な機器類は、利用者自らの費用と責任において用意をしてください。また、本システムは無料で利用できますが、通信料はサポーターの負担となります。

(登録内容の変更等)

18. サポーターは、いつでも登録した自身に関する内容を変更し、又は登録を解除することができます。

(禁止事項)

AED N@VI 利用規約 サポーター

19. サポーターが次の行為をすることを禁止します。また、悪質な場合には法的措置をとる場合があります。

- (1) 登録情報を第三者に開示し、貸与し、又は譲渡する行為
- (2) 有害なコンピュータプログラムを送信し、又は書き込む行為
- (3) 本システムの運営を妨害し、又は信用を毀損する行為
- (4) 法令、公序良俗に違反する行為又はそのおそれのある行為
- (5) 他人の権利を侵害する行為
- (6) 個人情報の漏洩に繋がるおそれのある行為
- (7) その財団が不相当と認める行為

(本システムの停止等)

20. 本システムに異常が生じた場合は、予告なくサービスを停止することがあります。これにより生じたサポーター及び第三者の損害に対して、財団は一切の責任を負いません。

(プライバシーポリシー)

21. 財団は、サポーターの登録情報について次のとおり取り扱います。また、サポーターが所属する組織が AED N@VI の団体サポーターとして登録されている場合は、サポーターが所属する組織も同様です。ただし、法令の規定に基づき司法機関又は他の行政機関から提供の申出があった場合は、この限りではありません。

- (1) サポーターの情報は、本システムの運営と財団の企画等に関する情報提供以外には一切使用しません。ただし、本システムの機能の改善及び向上のため、統計的な資料として利用する場合があります。
- (2) サポーターに属する個人の情報は、財団が注意義務をもって管理するものとします。サポーターが所属する組織が AED N@VI の団

AED N@VI 利用規約 サポーター

体サポーターとして登録されている場合は、サポーターが所属する組織も同様です。

- (3) 財団が管理するサポーターの情報は、サポーター自身が登録したメールアドレスと所属団体に関する情報がその全てであり、サポーター自身の請求による場合を含め、管理システム以外の手段による情報の開示請求等には応じられません。

(私的利用の制限)

22. 本アプリで提供される情報は、救命活動及びこれに付随する活動以外の目的に使用することはできません。

(知的財産権)

23. 本アプリで提供されているコンテンツの著作権その他の知的財産権は、原則として財団又は財団に対して利用許諾している第三者が保有しており、その扱いは日本国の著作権法その他の知的財産に関する法律に従います。また、本アプリ内で使用している著作物で権利者の表記があるものは、当該表記によります。

変更履歴：

2018年 12月 12日 第1版

2020年 10月 1日 第2版

2021年 7月 1日 第3版